

■ 景観計画区域内行為届出書添付資料 景観配慮説明書（共通基準用）

○ 共通基準 1 への対応

共通基準 1：第2章の「目標と方針」を確認し、目標景観像や方針を尊重する。	
<p>「目標と方針」の確認</p> <p>※確認した「目標と方針」を記入します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目標景観像 水と緑に包まれ、人と自然が調和した美しいまち ・ 基本方針 地域の成り立ちや景観資源を大切にし、地域らしい景観に磨きをかける ・ 地域別の方針（まちの景） 緑と水の潤いを感じる、魅力ある都市景観の形成
<p>「目標景観像や方針」の尊重</p> <p>※どのように尊重したかを記入します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路沿いに本地域でよく見られるイヌマキの生垣を植栽し、地域らしい景観に調和させるとともに、自生種の花木を植え、地域の生態系と調和した潤いある環境づくりに努めた。 ・ 伝統行事が行われる〇〇神社のある歴史ある環境を尊重し、鎮守の森と一体感のある緑化に努めるとともに、建築物の外観や庭木の配置を工夫することで、建築物の存在感を低減させた。

○ 共通基準 2 への対応

共通基準 2：周辺の景観資源を把握し、行為と景観資源の位置関係に応じた配慮を行う。	
<p>周辺の景観資源の把握</p> <p>※周辺の景観資源を記入します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 〇〇神社（鎮守の森、〇〇祭り） ・ イヌマキの生垣のあるまち並み
<p>景観資源への配慮点</p> <p>※景観資源への配慮点を記入します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近隣には由緒ある〇〇神社と鎮守の森があり、本敷地は周辺から一体的に眺められる。また、本地域はイヌマキの生垣により穏やかな環境が形成されている。そこで、敷地周囲にイヌマキの生垣を設けるとともに、道路側に自生種の中木を植栽し、建築物や駐車スペースが見え隠れするように配慮した。 また、建築物の外観は、勾配屋根や木質系の外装材とし、落ち着いた色彩にすることで、歴史的な景観資源に馴染むようにした。